第1回 大洗町文化講演会

三国一郎 両講師を招き盛況裡に行なわれる

大洗町と町教育委員会が主催する、第1回の大洗町文化講演会が去る3月18日(日)の午後、大洗文化センター・大ホールで盛大に開催されました。

これは、近年マスコミ等の急速な進歩に伴ない、地域における文化活動も年々活発化しているなかで、当町においても、町民の皆さんの心豊かな文化生活の向上を目指して、現在、マスコミ界で活躍されている放送タレントの三国一郎氏とおなじみのNHKチーフ・アナウンサーの生方恵一氏をお招きして行なったものです。

当日、午後1時の開場と同時に待ちかねた町民の皆さんが次々に入場され、800席を誇る大ホールも満席の盛況となり、定刻午後1時30分、先ず生方恵一氏の「こ」とばと人間関係」をテーマにした講演に幕を閉じました。

生方氏はその講演のなかで、円滑な人間関係を営む上での対話の重要性と、特に相手方の話しを良く聞く態度の必要性を強調されましたが、具体的な生活体験をお話してお面白く話しに、聴衆から大きな笑い拍手が湧きました。

午後3時からの三国一郎氏の講演は、「わたしのおふくろ」というテーマで行なわれましたが、水戸市生れの今は亡き三国先生の母親の姿を、母親の好きだった外国映画見物など、数々のエピソードをとおして、母の子に対する愛情と親子の心の交流を、なつかしい思い出とともに話され、心暖まる母親への懐古談に皆さんも感銘を受けた様子で、午後4時30分、有意義な文化講演会も成功裡に幕を閉じました。

3月の声を聞いても、まだ雪は残り肌寒い去る2日(日)、婦人の立場から町の現状についてつぶさに聞き、大洗の発展のため微力を尽くしていきなさいと、磯浜・大貫・夏の各婦人会と町婦人学級の皆さんが、竹内宏町長を講師に招き中央公民館、視聴覚室で合同研修会を開きました。

定刻午後1時には60数人の皆さんが会場に集まり、用意した50席を更に増席する盛況で、熱意の一

町長を囲んで 合同研修会開かれる 大洗町婦人会・婦人学級

休憩時間をはさんでの第2部では、「こころ」・「にんげんをかえせ」の2本の映画を鑑賞し、研修会の幕を閉じましたが、参加の皆さんは充実した冬の午後のひととき満了した様子でお帰りになりました。

竹内町長の講話は、「町の政治を知ろう」(大洗町の現状と将来について)をテーマに、国・県レベルでの大洗町の位置づけ、町をとりまく社会・経済環境、大洗港や国鉄鹿島線の建設など事業面での経緯と町の財政的な諸問題等々について、具体的な事例や数字・表などを用いて解り易く、時にはユーモアをまじえながらの話となりました。

聴講の皆さんは始めて聞く話や新しい知識に、終始、熱心に耳をかたむけ、そのあとの町長との話し合いを含めて、予定時間をはるかに超えての有意義な勉強会となりました。

町の現状を知り、将来を考えよう

去る3月18日(日)、磯浜小学校(真家護校長)6年生153名により、レックグリーン磯浜と名付いた、ゴミ・あきカンの清掃奉仕がおこなわれました。

毎月、2週、4週の日曜日、6年生有志による学校校舎周辺の清掃を実施してきましたが、今回、卒業を記念して磯浜小学校学区内の清掃を皆なでしようとして話しまとまり、さっそく児童会で決定され、厳しい寒さの中、車事故等を防止するため交通量の少ない早朝を利用して午前6時から実施されました。

収集した、ゴミ・あきカン等は、7時30分ごろから生徒達が手に手にゴミ袋をさげ小学校の玄関前に集められ、たちまち山の様になりました。生徒の中には、町民の方

に「ごろうさん」と声をかけられたことがうれしかったとか、ゴミを捨てる人も悪いが、捨てるのを見て注意しない人も悪い、など、子供ながらにマナーの悪さを感じているようでした。

レックグリーン磯浜

卒業を記念して

磯小生・清掃奉仕を行う

つぎつぎと打ち鳴らされた 祝いの太鼓

大洗荒磯太鼓発表会

観光の町大洗に新しい名物として定着をみせた「大洗荒磯太鼓」の第2回発表会が、去る2月19日(日)に大洗文化センター大ホールで盛大に開催されました。

これは、厳しい社会経済環境の中で大洗荒磯太鼓保存会(山戸泉会長、会員12名)の会員の皆さんが、情熱を傾けエネルギーに練習を重ねた年間の成果を発表するために、昨年に引きつづいて開かれたものです。

演奏は一部から三部までにわかれ、名勝「巖船の夕照」の情景を描写した新曲「巖船」で幕をあけ、古くから地元で伝わる盆踊りをアレンジした「山浜祭り太鼓」、取り

獲を祝う「山彦太鼓」、航海の安全を祈る「竜神太鼓」が次々に披露され、第2部では、昭和58年度県マーチングバンドコンテストに初出場し、見事金賞を獲得した設立間もない県立大洗高等学校のマーチングバンドが友情出演し、華麗なステージドリルを披露しました。第3部では「夏海ばやし」、「袖ヶ浦」に続いて、豪快極まる「荒磯太鼓」と、800年前の風の夜、一閃の稲妻とともに太郎岩が現われた」という、大洗海岸の太郎岩伝説を主題にした「太郎太鼓」でフィナーレを飾り、会場を埋めた約400人の聴衆の大きな拍手を浴び、充実した発表会を終りました。

この日は町民の皆さんに防災意識を強く持つていただくことと、団員相互の士気を高めること、更には災害発生時の緊急時における即応力を養うこと等を目的に行なわれたものです。

当日、定刻午前8時30分には大洗文化センター前広場に消防本部の指揮車と10台の新鋭消防車が雄姿を並べ、谷田部団長指揮のもとに午前9時から町内パレードに移りました。

これは町民の皆さんに防災意識を強く持つていただくことと、団員相互の士気を高めること、更には災害発生時の緊急時における即応力を養うこと等を目的に行なわれたものです。

当日、定刻午前8時30分には大洗文化センター前広場に消防本部の指揮車と10台の新鋭消防車が雄姿を並べ、谷田部団長指揮のもとに午前9時から町内パレードに移りました。

この季節、空気も乾燥し、火災も発生しやすくなっています。町民の皆さんも火の元、火の取扱いには充分気を付け、町から火災をなくしましょう。

点検は防火のはじまりしめくくり 火災予防広報パレードを行う

大洗町消防団

去る2月28日から3月13日までの2週間、春の全国火災予防週間が行なわれましたが、当町でもこの週間事業の一環として大洗町消防団(谷田部吉蔵団長・団員28名)が7日に町内一円にわたって火災予防の広報パレードを行ないました。

この季節、空気も乾燥し、火災も発生しやすくなっています。町民の皆さんも火の元、火の取扱いには充分気を付け、町から火災をなくしましょう。

納税期をひかえた去る2月24日、大洗町青色申告会(寺内淳会長・会員340名)では大洗町商工会と共催し、青色申告・確定申告の個別指導を町民会館大会議室で開催しました。

納税期をひかえた去る2月24日、大洗町青色申告会(寺内淳会長・会員340名)では大洗町商工会と共催し、青色申告・確定申告の個別指導を町民会館大会議室で開催しました。

対応の税理士8名・青色申告会役員7名・水戸税務署員1名計16名の指導員の皆さんは終日大わらわの忙しきで、23件にも及ぶ申告指導業務に当り、事業主の皆さんも全員が確定申告を済ませてホッとした表情で帰りました。

なお、大洗町青色申告会婦人部の10名の皆さんも応援奉仕に出席し、湯茶の接待など裏方さんの仕事に忙しくたれ働いていました。

地域の皆さんとゴルフを通じて親善交流を図り、併せて障害者福祉事業へのチャリティーを目的とした大洗ライオンズクラブ(毎目直人会長・会員44名)のチャリティーゴルフ大会が去る2月15日に大洗ゴルフ場で開催されました。晴天に恵まれたこの日、約200名の参加者の皆さんは競技順番に従ってグループ毎にプレーに入り、冬の日ざしの中で一日を存分に楽しみました。

豆剣士 元気に 「メン・ドウ・コナー」 大洗町青少年育成剣道大会

大洗町青少年育成剣道大会

厳しい寒さも少しやわらいだ去る3月4日(日)、第10回大洗町青少年育成剣道大会(大洗町長竹内宏大会々長)が磯浜小学校体育館で盛大に開催されました。

町内の各道場(浩気館・修士館・体協剣道部)から150名の剣士が参加して、午前9時、竹内町長より「忍耐と健康な体力を養い、勝敗にこだわることなく正々堂々戦かっつて下さい」と激励の挨拶がありその後、鹿島神流と日本剣道型の模範演技が行われ、早速試合に移りました。

試合は小学校各学年別、中学男子の部、中学・高校女子の部、高校男子の部の各部門に分かれて行われました。友達やお父さん、お母さんの声援を受け日頃の稽古の成果を十二分に発揮し、豆

納税期をひかえた去る2月24日、大洗町青色申告会(寺内淳会長・会員340名)では大洗町商工会と共催し、青色申告・確定申告の個別指導を町民会館大会議室で開催しました。

対応の税理士8名・青色申告会役員7名・水戸税務署員1名計16名の指導員の皆さんは終日大わらわの忙しきで、23件にも及ぶ申告指導業務に当り、事業主の皆さんも全員が確定申告を済ませてホッとした表情で帰りました。

地域の皆さんとゴルフを通じて親善交流を図り、併せて障害者福祉事業へのチャリティーを目的とした大洗ライオンズクラブ(毎目直人会長・会員44名)のチャリティーゴルフ大会が去る2月15日に大洗ゴルフ場で開催されました。晴天に恵まれたこの日、約200名の参加者の皆さんは競技順番に従ってグループ毎にプレーに入り、冬の日ざしの中で一日を存分に楽しみました。

地域の皆さんとゴルフを通じて親善交流を図り、併せて障害者福祉事業へのチャリティーを目的とした大洗ライオンズクラブ(毎目直人会長・会員44名)のチャリティーゴルフ大会が去る2月15日に大洗ゴルフ場で開催されました。晴天に恵まれたこの日、約200名の参加者の皆さんは競技順番に従ってグループ毎にプレーに入り、冬の日ざしの中で一日を存分に楽しみました。

交通安全功労者小幡五朗氏に 交通栄誉章「緑十字銀賞」

去る1月18・19日の両日、第24回交通安全国民運動中央大会が東京・千代田区の各会場で盛大に挙行されましたが、第1日目の分科集会上に引き続き行なわれた第2日目の本会議の席上で、茨城県交通安全協会副会長小幡五朗(ご)氏(大洗町磯浜町

六九四四ノ六〇)に最高表彰である交通栄誉章の「緑十字銀賞」が授与されました。

この大会は全日本交通安全協会と都道府県交通安全協会が主催し、警察庁・総理府・文部・運輸・厚生・建設・自治の各省庁が後援して開催されましたが、第二日目の本会議には、常陸宮殿下、中曽根総理大臣、田川国家公安委員長をはじめ衆・参両院の議員ほか多数来賓の臨席のもとに、二、五〇〇名の全国の交通安全関係者が参集し、盛会

厳しい寒さも少しやわらいだ去る3月4日(日)、第10回大洗町青少年育成剣道大会(大洗町長竹内宏大会々長)が磯浜小学校体育館で盛大に開催されました。

町内の各道場(浩気館・修士館・体協剣道部)から150名の剣士が参加して、午前9時、竹内町長より「忍耐と健康な体力を養い、勝敗にこだわることなく正々堂々戦かっつて下さい」と激励の挨拶がありその後、鹿島神流と日本剣道型の模範演技が行われ、早速試合に移りました。

試合は小学校各学年別、中学男子の部、中学・高校女子の部、高校男子の部の各部門に分かれて行われました。友達やお父さん、お母さんの声援を受け日頃の稽古の成果を十二分に発揮し、豆

納税期をひかえた去る2月24日、大洗町青色申告会(寺内淳会長・会員340名)では大洗町商工会と共催し、青色申告・確定申告の個別指導を町民会館大会議室で開催しました。

地域の皆さんとゴルフを通じて親善交流を図り、併せて障害者福祉事業へのチャリティーを目的とした大洗ライオンズクラブ(毎目直人会長・会員44名)のチャリティーゴルフ大会が去る2月15日に大洗ゴルフ場で開催されました。晴天に恵まれたこの日、約200名の参加者の皆さんは競技順番に従ってグループ毎にプレーに入り、冬の日ざしの中で一日を存分に楽しみました。

納税期をひかえた去る2月24日、大洗町青色申告会(寺内淳会長・会員340名)では大洗町商工会と共催し、青色申告・確定申告の個別指導を町民会館大会議室で開催しました。

対応の税理士8名・青色申告会役員7名・水戸税務署員1名計16名の指導員の皆さんは終日大わらわの忙しきで、23件にも及ぶ申告指導業務に当り、事業主の皆さんも全員が確定申告を済ませてホッとした表情で帰りました。

地域の皆さんとゴルフを通じて親善交流を図り、併せて障害者福祉事業へのチャリティーを目的とした大洗ライオンズクラブ(毎目直人会長・会員44名)のチャリティーゴルフ大会が去る2月15日に大洗ゴルフ場で開催されました。晴天に恵まれたこの日、約200名の参加者の皆さんは競技順番に従ってグループ毎にプレーに入り、冬の日ざしの中で一日を存分に楽しみました。

地域の皆さんとゴルフを通じて親善交流を図り、併せて障害者福祉事業へのチャリティーを目的とした大洗ライオンズクラブ(毎目直人会長・会員44名)のチャリティーゴルフ大会が去る2月15日に大洗ゴルフ場で開催されました。晴天に恵まれたこの日、約200名の参加者の皆さんは競技順番に従ってグループ毎にプレーに入り、冬の日ざしの中で一日を存分に楽しみました。

試合の結果は次の通りです。

小学一年生の部

1位 横須賀一裕修(士館)

2位 赤上直人修(士館)

3位 名越美土里(体協剣道部)

小学二年生の部

1位 宮本隆功(修士館)

2位 小野瀬 徹(浩気館)

3位 檜山 聡修(士館)

3位 酒井真知(体協剣道部)

小学三年生の部

1位 小林了平(体協剣道部)

2位 野口知也(浩気館)

3位 飛田祐介(浩気館)

3位 天野正章(体協剣道部)

小学四年生の部

1位 中野谷正則(浩気館)

2位 土地克幸(浩気館)

3位 関根正弘(体協剣道部)

3位 川又大輔(体協剣道部)

小学五年生の部

1位 山本一之(修士館)

2位 大信佳男(体協剣道部)

3位 永堀和久(体協剣道部)

3位 小林俊輔(体協剣道部)

小学六年生の部

1位 黒沢幸司(修士館)

2位 大信英美子(体協剣道部)

3位 川上 隆(修士館)

中学男子の部

1位 時枝 洋(一)

2位 内山祥広(一)

3位 柴沼武志(一)

3位 土地宏明(一)

中学・高校女子の部

1位 川上道子(南)

2位 梶間順子(南)

1位 横須賀一則(大洗高校)

2位 広瀬昌彦(大洗高校)

母子家庭とは

夫と死別・離婚など以外に、20歳未満の子を養育している次のような家庭も含まれます。

- 夫が身体・精神に重い障害をもっている場合
- 未婚の母
- 夫から遺棄されている場合

資金の貸付を受けたとき

母子家庭のみを対象とした融資の途がひらかれています。必要な資金は遠慮なく活用して下さい。

母子福祉資金

(年利三%・単位千円)

①事業開始資金 一、六八〇

②事業継続資金 八四〇

③修学資金(月)七、二九

④技能習得資金(月)一四

⑤修業資金(月)一四

⑥就職支度資金 七〇

⑦療養資金 二〇〇

⑧生活資金(月)七四

⑨住宅資金 九〇〇

⑩転宅資金 六八

⑪就学支度資金 三〇〇七〇

⑫結婚資金 一五〇

◎貸付の窓口は、役場厚生課です。

人権 相談所開設 (無料)

気がるに相談を!!
すべて秘密に扱っています

一、とき 四月十三日(金)
午前10時～午後3時

一、ところ 大洗町役場(三階会議室)

- * 人権を侵害されている問題
* 金銭貸借、借地、借家、境界、農地問題
* 相続や扶養、結婚の法律問題
* その他・裁判費用(民事)の援助問題

保健センターだより

Table with columns: 月/日, 事業名, 対象名, 受付時間. Rows include health checkups, rehabilitation training, and consultations.

愛の献血運動

- 期日 4月16日(月)
● 場所 大洗町保健センター
● 時間 午前の部... 9時30分～12時30分
● 主催 大洗ライオンズクラブ

副賞) 日本放送協会会長賞(賞状および副賞)
佳作(10編程度) 日本労働協会会長賞(賞状および副賞)
労働大臣賞(賞状および副賞)
日本放送協会賞(記念品)
選考委員 朝日新聞社友
NHK青少年幼児部部長
労働省労政局長
労働省婦人少年局長
労働省職業訓練局長
日本労働協会理事
入賞者発表 昭和59年7月1日
「労働と経営」7月号誌上および「週刊労働ニュース」7月2日号紙上に発表。
入賞者には7月上旬までに直接通知します。
授賞式 優秀賞受賞者3名を日本労働協会に招待し、表彰式を行います。
著作権 日本労働協会に帰属します。

昭和59年度働く人びとの職場体験記募集要領

主催 日本労働協会
後援 労働省・日本放送協会
募集テーマ 次のうちから一つを選んで下さい。
①職場と私
②技能に生きる
原稿枚数 400字詰原稿用紙4～5枚
(別紙に住所・氏名・年齢および職業を、また職業訓練生はその旨をそれぞれ明記して下さい)
応募作品は未発表のものに限ります。また応募作品は返却しません。
応募資格 職場で働く人および職業訓練を受けている人であればどなたでも結構です。
募集締め切り日 昭和59年5月5日(土)(当日消印有効)
原稿送付先 (〒105)東京都港区芝公園1-7-6 中退金ビル
日本労働協会「働く人びとの職場体験記」係
入賞 優秀賞(3編)
日本労働協会会長賞(賞状および賞金7万円)
労働大臣賞(賞状および副賞)

固定資産税 国民年 第1期の納期は5月1日迄です。

大洗体協卓球部員募集!!

健康を保つため、誰でも気がるにできるスポーツとして、卓球を楽しんでみませんか。
体協卓球部では、部員の募集をしております。
加入ご希望の方は、次により申し出て下さい。
○対象 大洗町在住又は勤務
○募集要項
○対象 大洗町在住又は勤務
電話 2317

い存じですか? カード公衆電話

● 硬貨がなくてもテレホンカードだけで通話できます。
● いままでの公衆電話と同じに10円・100円硬貨が使用できます。
● テレホンカード1枚で50度～500度までご利用できます。
● テレホンカードは五〇〇円、一、〇〇〇円、三、〇〇〇円、大洗電報電話局 6-2991

大洗文化センター4月分行事予定表

Table with columns: 開催日, 開始時間, 催事名, 開催場所, 催事内容. Lists various events like company meetings, classes, and performances.

大洗町における交通事故の発生状況 (59.2月現在)

Table with columns: 発生件数, 死者数, 負傷者数. Compares current year (6), previous year (4), and change (2).

※()内は累計を示す。
「毎月1日は交通安全の日」, 「あなたが築く交通安全」

大洗町立第一中学校夜間照明 (ナイター)施設開放要項

- 1、開放施設名 大洗町立第一中学校夜間照明(ナイター)施設
2、開放期間及び開放時間 昭和59年5月1日から昭和59年10月31日まで(6ヶ月間)
3、使用料 町内チーム使用の場合... 一〇,〇〇〇円
4、申し込み方法 毎月2回の抽選会(毎月1日・15日の午前9時)
5、抽選日(貸し出し日) 4月26日(土)午前9時より行なう。

Table with columns: 抽選日, 抽選時間, 抽選場所, 貸し出し日. Lists lottery dates and times for the sports facility.

- 6、注意事項
(1) 抽選は、毎月1日・15日午前9時に中央公民館事務室前カウンターで行なう。遅刻した場合は、いかなる理由があっても抽選できない。
(2) 抽選は1人1回とし、他チーム分の代理抽選は一切認めない。なおチームの者だれもが出席できない場合はチーム以外の者でも抽選できる。
(3) 貸し出し日数に対して、抽選チームが少ない場合は、1回目の抽選において使用日を設定したのち、出席したチームの中で再度抽選により申し込むことができる。

「憲法週間」

五月二日～七日
お互いに人権を尊重しよう